
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2014年第9週
(2月24日～3月2日)

* 2014年3月5日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成26(2014)年3月6日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2014年9週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		6週	7週	8週	9週	年累計	9週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	61	51	77	52	490	313	3,349
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
指定	鳥インフルエンザ(H7N9) *2							
三類	コレラ							
	細菌性赤痢				1	3	2	13
	腸管出血性大腸菌感染症		1	1	1	3	1	57
	腸チフス		1			4		7
	パラチフス					1		1
四類	E型肝炎		1	1	1	6	2	20
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	2	1			4	39	102
	エキノコックス症							2
	黄熱							
	オウム病					1		1
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							
	サル痘							
	重症熱性血小板減少症候群 *3						1	2
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱							
	つつが虫病					1	1	26
	デング熱	2	2	1		8		18
	東部ウマ脳炎							
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)								
ニパウイルス感染症								
日本紅斑熱							3	
日本脳炎								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		6週	7週	8週	9週	年累計	9週	年累計
四 類	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							2
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症							
	マラリア		1	1	1	3		9
	野兔病							
	ライム病							
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽							
	レジオネラ症	1	2		1	19	12	171
	レプトスピラ症						1	3
ロッキー山紅斑熱								
2014/3/5集計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 2013年5月6日より新たに追加指定された。

*3 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。2013年3月4日より新たに追加指定された。

(全数把握対象疾患のコメント・一類～四類)

〈二類感染症〉

結核 52件 肺結核 27件、その他の結核 8件、肺結核及びその他の結核 1件、無症状病原体保有者 12件、疑似症 4件、年齢は20代 8件、30代 9件、40代 4件、50代 3件、60代 6件、70代 13件、80代 8件、90歳以上 1件、推定感染地は国内 51件、国外(渡航先不明) 1件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 1件 患者、年齢は70代、菌種はソンネ、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)であった。

腸管出血性大腸菌感染症 1件 無症状病原体保有者、血清型・毒素型はO91 VT1、年齢は30代、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)であった。

〈四類感染症〉

E型肝炎 1件 患者、年齢は40代、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)であった。

マラリア 1件 患者、年齢は30代、病型は熱帯熱、推定感染地はカメルーンであった。

レジオネラ症 1件 肺炎型、年齢は90歳以上、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)であった。

※ 第6週該当分として〔四類〕レジオネラ症 1件の追加報告があった。

全数把握対象疾患 報告数（五類） 2014年9週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		6週	7週	8週	9週	年累計	9週	年累計
五 類 (全 数 届 出)	アメーバ赤痢	6	3	3	5	26	15	146
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)		2		4	10	3	39
	急性脳炎 *1	2	1	1	1	9	10	98
	クリプトスポリジウム症		1			3		5
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1			1	1	22
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1		1	10	3	43
	後天性免疫不全症候群	5	8	13	13	79	17	209
	ジアルジア症		2			2	1	7
	侵襲性インフルエンザ菌感染症 *2					4		30
	侵襲性髄膜炎菌感染症 *2					1	3	10
	侵襲性肺炎球菌感染症 *2	7	5	2	1	37	24	333
	先天性風しん症候群				1	3		7
	梅毒	8	6	4	10	67	12	194
	破傷風	1				3		11
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1				1	1	7
	風しん	1	1	5	5	22	6	83
麻しん	2	1	2	6	17	15	138	
2014/3/5集計								

*1 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

*2 2013年4月1日より新たに追加指定された。

（全数把握対象疾患のコメント・五類）

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 5件 腸管 5件、年齢は40代 1件、50代 3件、60代 1件、推定感染地は国内 3件、メキシコ 1件、国内又は国外(渡航先不明) 1件、推定感染経路は異性間性的接触 1件、経口感染 1件、その他(不明) 3件であった。

ウイルス性肝炎 4件 B型 3件、C型 1件、年齢は20代 3件、70代 1件、推定感染地は国内 4件、推定感染経路はB型が性的接触 3件(同性間 1件、異性間 2件)、C型がその他(不明)であった。

急性脳炎 1件 病原体不明、年齢は10歳未満、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)であった。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件 A群、年齢は70代、推定感染地は国内、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染又は接触感染であった。

後天性免疫不全症候群 13件 AIDS 1件、無症候キャリア 12件、AIDS患者の年齢は20代、無症候キャリアの年齢は20代 1件、30代 8件、40代 3件、推定感染地は国内 10件、カメルーン1件、不明 2件、推定感染経路は性的接触 12件(同性間 8件、異性間 2件、両性間 2件)、不明 1件であった。

侵襲性肺炎球菌感染症 1件 血清型は未実施、年齢は80代、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)、肺炎球菌ワクチン接種歴は不明であった。

先天性風しん症候群 1件 病型はその他、年齢は5歳未満、母親の妊娠中の罹患歴はあり(第9週報告、推定感染地は国内、風しん含有ワクチン接種歴は1回接種)であった。

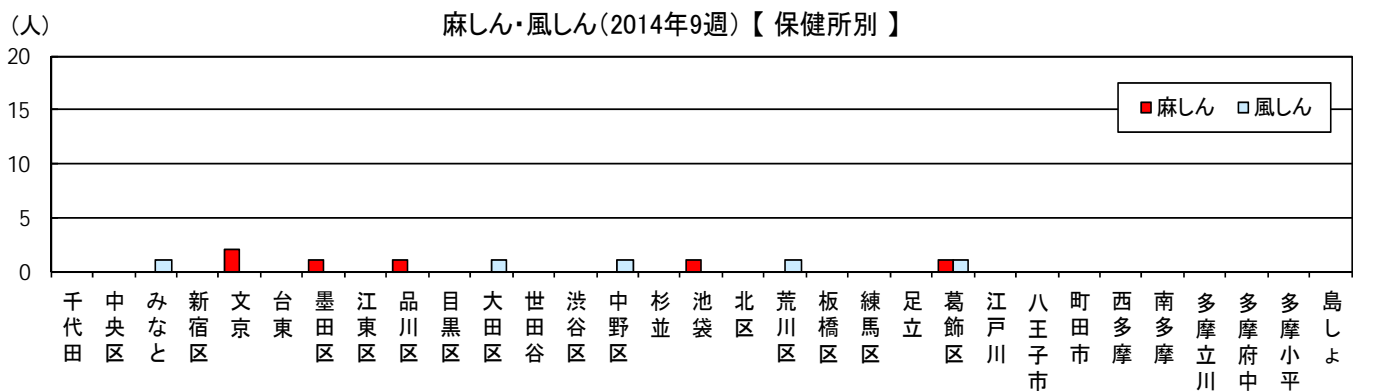
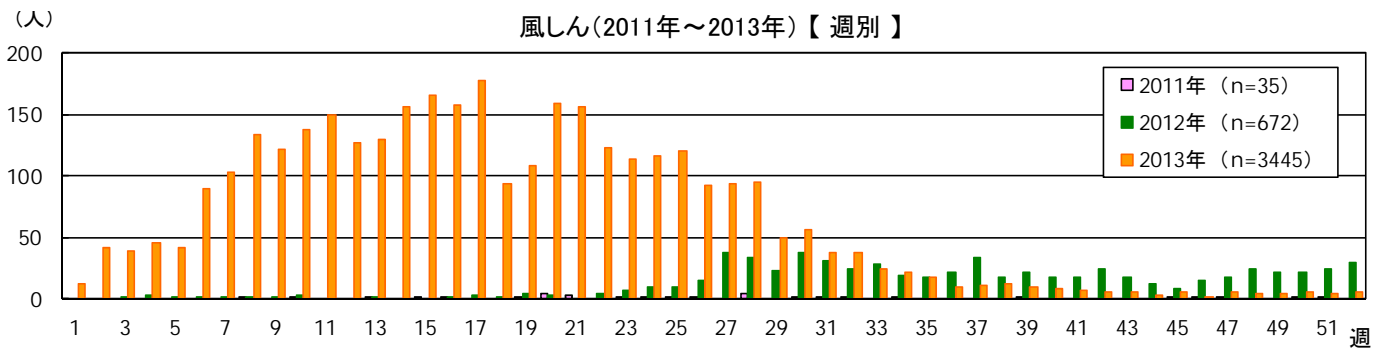
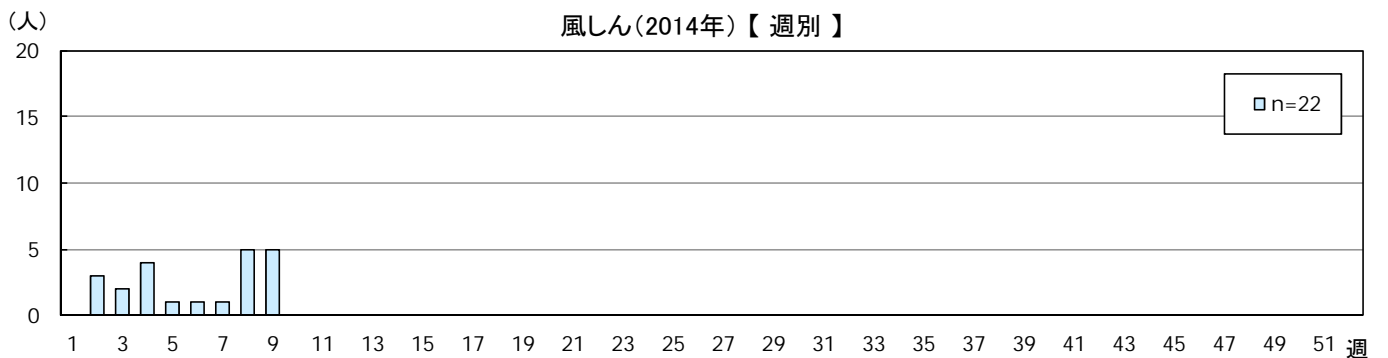
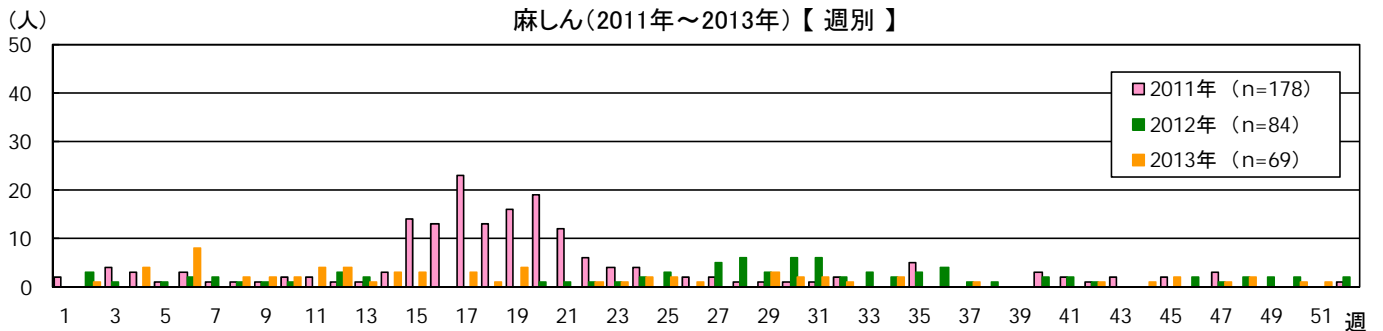
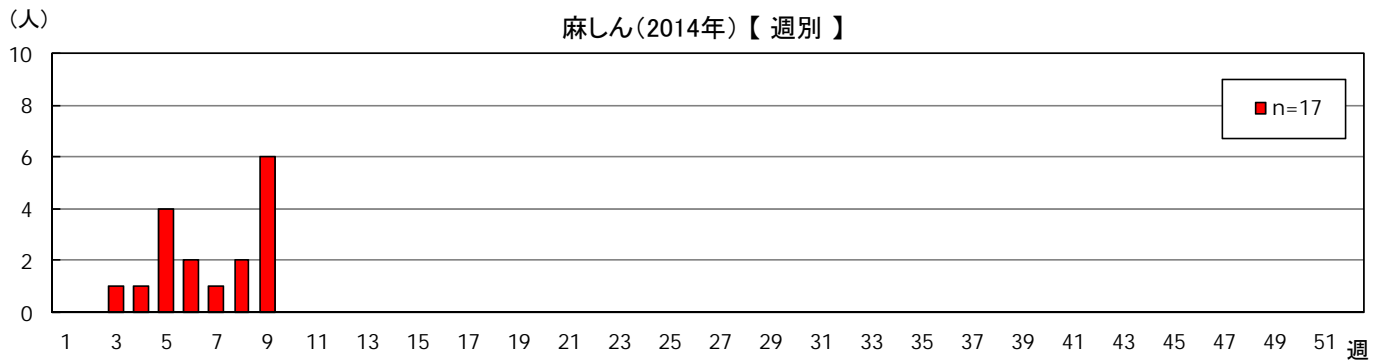
梅毒 10件 早期顕症梅毒Ⅰ期 5件、早期顕症梅毒Ⅱ期 3件、無症候梅毒 2件、年齢は20代 2件、30代 6件、40代 1件、50代 1件、推定感染地は国内 10件、推定感染経路は性的接触 10件(同性間 5件、異性間 3件、性別不明 2件)であった。

風しん 5件 検査診断例 4件、臨床診断例 1件、年齢は10代 1件、20代 1件、30代 2件、40代 1件、推定感染地は国内 4件、不明 1件、推定感染経路はその他(不明) 5件、風しん含有ワクチン接種歴は1回接種 1件、2回接種 1件、不明 3件であった。

麻しん 6件 検査診断例 3件(B3型 2件、D8型 1件)、修飾麻しん 3件(B3型 2件、D8型 1件)、年齢は5歳未満 1件、20代 1件、30代 3件、40代 1件、推定感染地は国内 5件、ベトナム又はマレーシア1件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 3件、接触感染 1件、その他(不明) 2件、麻しん含有ワクチン接種歴は1回接種 1件、接種なし 1件、不明 4件であった。

※ 第8週該当分として〔五類〕麻しん 1件(検査診断例(B3型)、年齢1歳、推定感染地は国内)の追加報告があった。

全数把握対象疾患(麻しん・風しん)報告数(週別・保健所別)



定点把握対象疾患 報告数 2014年9週

定点種別	対象疾患	2014年					報告医療機関数	定点医療機関数
		6週	7週	8週	9週	定点当たり		
小児科	RSウイルス感染症	81	38	39	26	0.10	261	264
	咽頭結膜熱	91	40	34	47	0.18		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	437	374	541	631	2.42		
	感染性胃腸炎	2,097	1,353	1,528	1,531	5.87		
	水痘	192	184	192	204	0.78		
	手足口病	12	16	9	12	0.05		
	伝染性紅斑	50	29	59	47	0.18		
	突発性発しん	100	78	123	103	0.39		
	百日咳		6	2	3	0.01		
	ヘルパンギーナ	1	4	3				
	流行性耳下腺炎	22	34	33	20	0.08		
	川崎病 *1	5	2	3	5	0.02		
不明発しん症 *1	24	10	19	7	0.03			
インフルエンザ	インフルエンザ *2	14,292	11,743	11,911	11,973	28.78	416	419
眼科	急性出血性結膜炎						36	39
	流行性角結膜炎	20	11	11	9	0.25		
基幹	細菌性髄膜炎 *3	2					25	25
	無菌性髄膜炎	1	3		1	0.04		
	マイコプラズマ肺炎	2	4	3	3	0.12		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	1	1	1	2	0.08		
	感染性胃腸炎(ロタウイルス) *4	6	2	2	9	0.36		
	インフルエンザ入院	58	38	42	49	1.96		
2014/3/5集計								

*1 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。

*2 鳥インフルエンザを除く。

*3 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。

*4 病原体がロタウイルスであるものに限る。2013年42週より開始

(今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・インフルエンザの定点当たり報告数は2週連続して同様の数で推移し、警報状態が続いている。
- ・インフルエンザ入院の定点当たり報告数は2週連続して増加した。
- ・感染性胃腸炎(ロタウイルス)の定点当たり報告数は増加した。

(小児科・内科定点医療機関からのコメント)

墨田区

- ・不明発しん症の方は、麻しん特異的IgM抗体陰性。

世田谷

- ・アデノウイルス 2名。
- ・水痘は、近隣の1保育園で流行。

池袋

- ・ヒトメタニューモウイルス感染症 3名

荒川区

- ・アデノウイルス咽頭炎 1名
- ・病原性大腸菌 O1、O6各 1名

板橋区

- ・病原性大腸菌 O18 1名

葛飾区

- ・アデノウイルス扁桃炎 4歳児 1名

八王子市

- ・アデノウイルス咽頭炎 1歳児、4歳児 各1名
- ・ロタウイルス胃腸炎 1歳児 1名

多摩府中

- ・アデノウイルス検査陽性 2才児、3才児 各1名

多摩小平

- ・病原性大腸菌 2名、ヒトメタニューモウイルス 2名

※「インフルエンザ定点医療機関からの迅速診断結果及びコメント」は15ページに記載

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2014年9週

定点種別	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
～5か月	2		2	6				2			
6～11か月	6	3	1	57	6	1		36			
1歳	11	13	10	149	28	5		53			
2歳	4	11	23	139	20	1	5	8			2
3歳	2	5	52	128	23	5	9	3			3
4歳	1	7	87	145	40		8				2
5歳		2	79	97	46		4	1			2
6歳		1	92	122	20		8				4
7歳			70	108	7		2				2
8歳		2	45	72	2		4				3
9歳			46	57	4		1				1
10～14歳		1	80	186	6		6		2		1
15～19歳			10	44	1						
20～29歳		2	34	221	1				1		
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	26	47	631	1,531	204	12	47	103	3		20
先週比	-13	13	90	3	12	3	-12	-20	1	-3	-13

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジ ア肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)	インフル エンザ 入院
～5か月			17							1	2
6～11か月		1	93							1	1
1歳	1	1	322		1					2	2
2歳	2	1	387		1					1	2
3歳			468								4
4歳			713							2	
5歳	2		960								1
6歳			962								2
7歳			1,019							1	2
8歳			978		1			1			1
9歳		3	836								1
10～14歳		1	2,441							1	6
15～19歳			395								2
20～29歳			364		2						3
30～39歳			712				1	1			1
40～49歳			717		2						3
50～59歳			292		1				1		
60～69歳			172		1			1	1		5
70～79歳			87								5
80歳以上			38								6
合計	5	7	11,973		9		1	3	2	9	49
先週比	2	-12	62		-2		1		1	7	7

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2014年9週

定点種別	小児科										
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
千代田	0.33			1.67	1.00						
中央区			1.33	1.67	1.00			0.67	0.33		
みなと	0.40	0.20	0.80	6.00	1.00						0.20
新宿区	0.13	0.75	1.00	4.38	1.13		0.13	0.25			0.13
文京			0.75	3.50	1.00		0.25	0.50			
台東			3.50	9.50	0.25			1.00			
墨田区		0.60	2.20	3.80	1.20						
江東区	0.22	0.11	2.78	13.22	0.67	0.11	0.11	0.78			0.22
品川区	0.13		0.88	4.88	1.00		0.13	0.13			
目黒区	0.20	0.20	0.20	2.60	0.40			0.20			
大田区		0.54	2.38	8.31	0.69	0.08	1.31	0.54			
世田谷	0.19	0.44	1.63	5.44	1.38	0.06	0.38	0.19			0.13
渋谷区				4.75	0.25	0.25	0.50	0.50			
中野区		0.14	1.14	5.86	0.86		0.14	0.71			0.29
杉並		0.10	1.90	5.00	0.20			0.10			
池袋		0.20	1.20	2.20	0.20		0.20				
北区	0.43		1.00	4.71	0.86			0.71			
荒川区		0.25	1.75	3.75	0.50	0.75		0.25			
板橋区			0.10	3.60	0.80		0.20	0.40			
練馬区		0.25	3.25	4.50	0.50			0.08			0.08
足立		0.15	1.31	8.00	0.92			0.54			0.15
葛飾区		0.25	2.13	3.25	0.63		0.25	0.38			
江戸川	0.17		10.17	5.75	0.58		0.25	0.42			0.42
八王子市	0.18	0.45	5.91	11.09	1.36	0.09	0.18	0.27	0.09		0.18
町田市			6.25	12.38	0.63		0.13	0.63			
西多摩	0.38		3.50	3.75	0.13		0.13	0.13			0.13
南多摩	0.11		2.22	5.78	1.78		0.22	0.11	0.11		
多摩立川	0.07	0.07	2.50	5.43	0.07		0.07	0.21			0.07
多摩府中	0.05	0.05	1.40	5.75	0.95			0.85			
多摩小平	0.13	0.20	1.87	4.47	0.80		0.13	0.67			
島しょ					1.00	4.00					
東京都	0.10	0.18	2.42	5.87	0.78	0.05	0.18	0.39	0.01		0.08

定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症		急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田	0.33		14.50								0.50
中央区			15.00								
みなと			23.25								1.00
新宿区	0.25	0.13	13.08					0.50		0.50	1.00
文京			20.86		1.00					2.00	2.00
台東			22.71								
墨田区	0.20	0.40	21.25				1.00	1.00			5.00
江東区			25.43		1.00						
品川区			17.58								
目黒区			9.13								
大田区	0.08		26.76								
世田谷		0.06	31.68		0.50					1.50	2.50
渋谷区			10.86		2.00					1.00	4.00
中野区			11.64								
杉並			23.06								
池袋			27.38								3.00
北区			19.18								
荒川区			30.29								
板橋区			16.38		0.50			1.00			6.00
練馬区			27.60								
足立			29.50		0.50						
葛飾区			33.23						2.00	2.00	1.00
江戸川			31.26								
八王子市		0.27	53.00								2.00
町田市			51.38								
西多摩			23.00								2.00
南多摩			42.00		1.00						
多摩立川			36.10								1.00
多摩府中			36.22								3.00
多摩小平			37.87		0.50						2.50
島しょ			31.50								
東京都	0.02	0.03	28.78		0.25		0.04	0.12	0.08	0.36	1.96

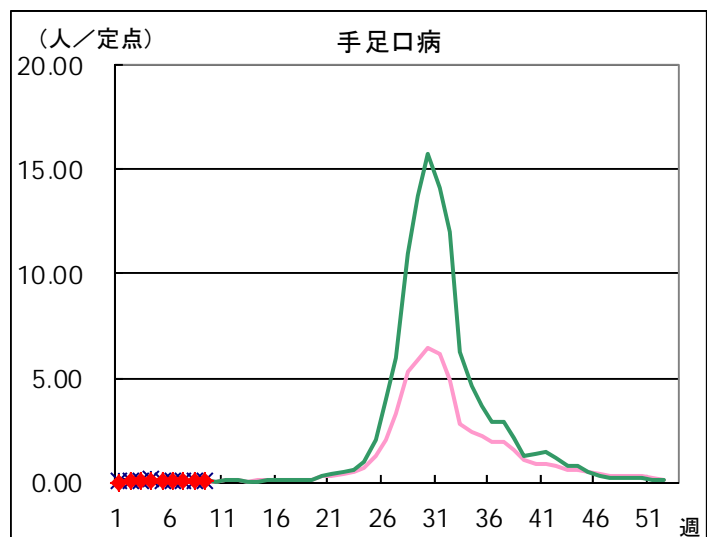
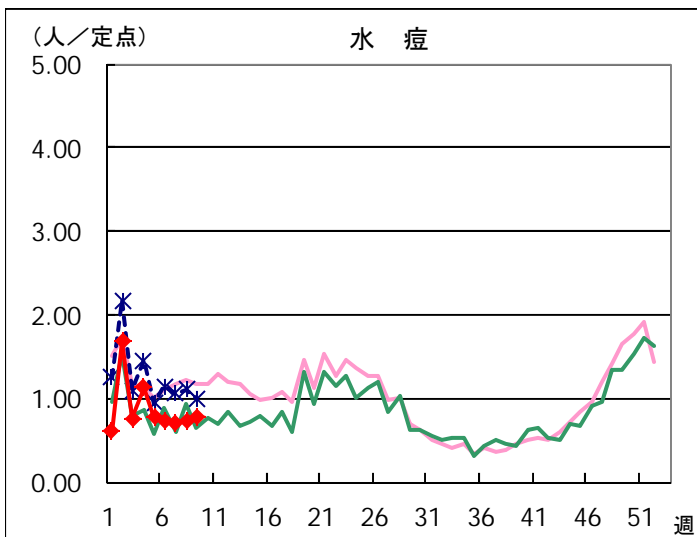
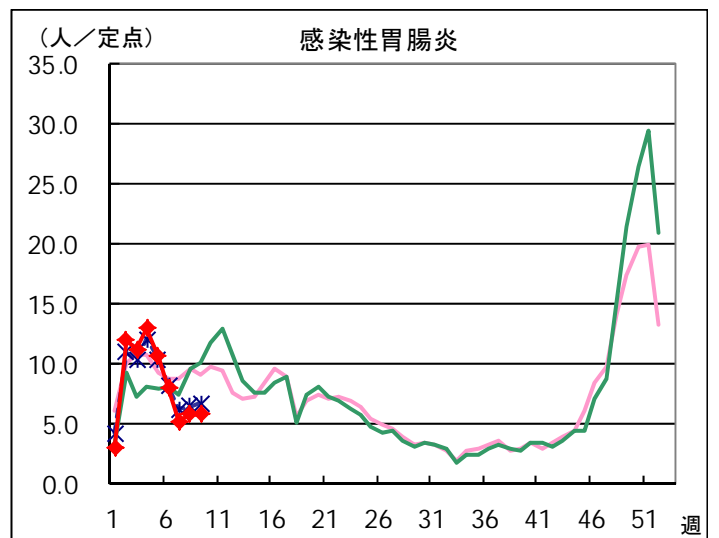
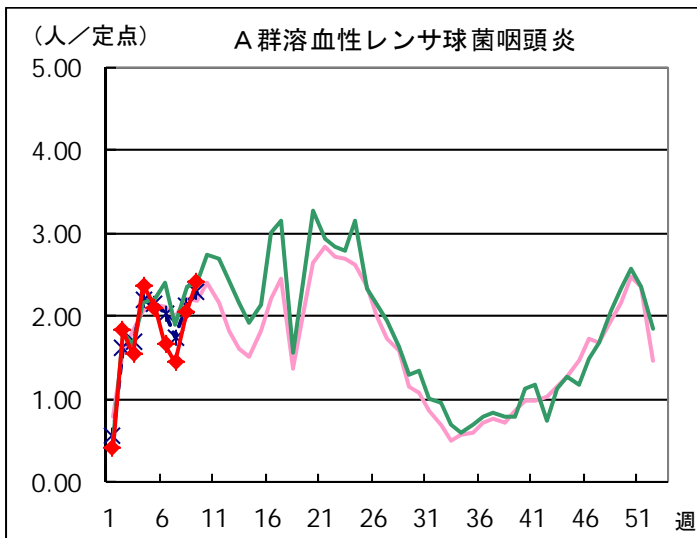
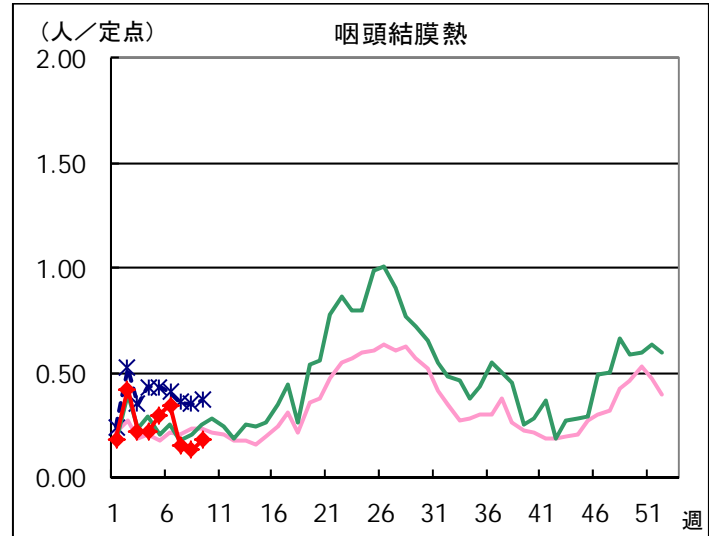
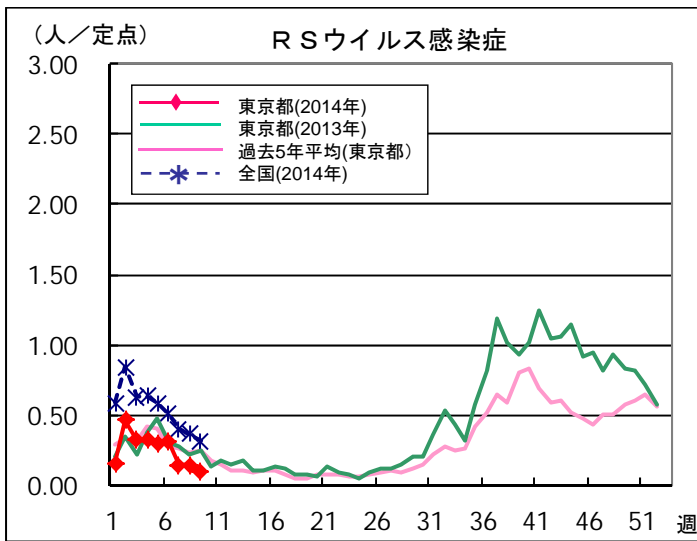
定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2014年9週

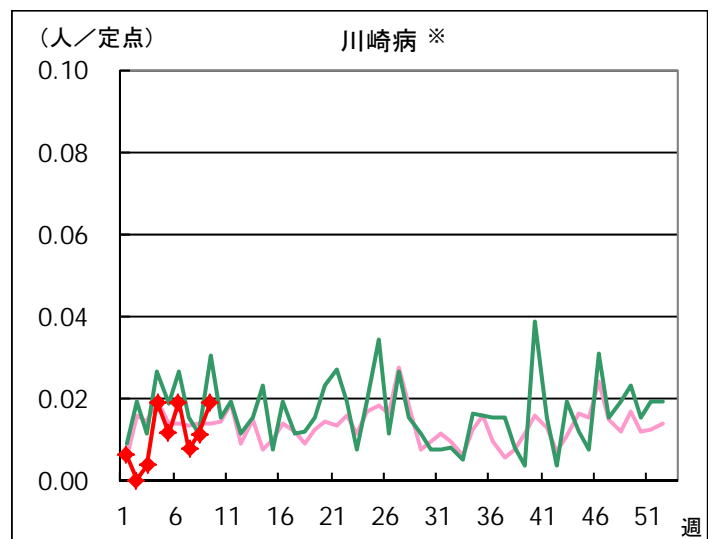
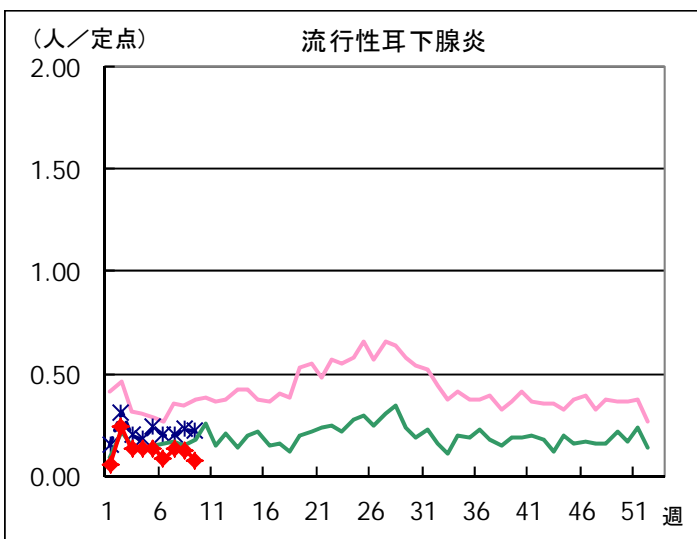
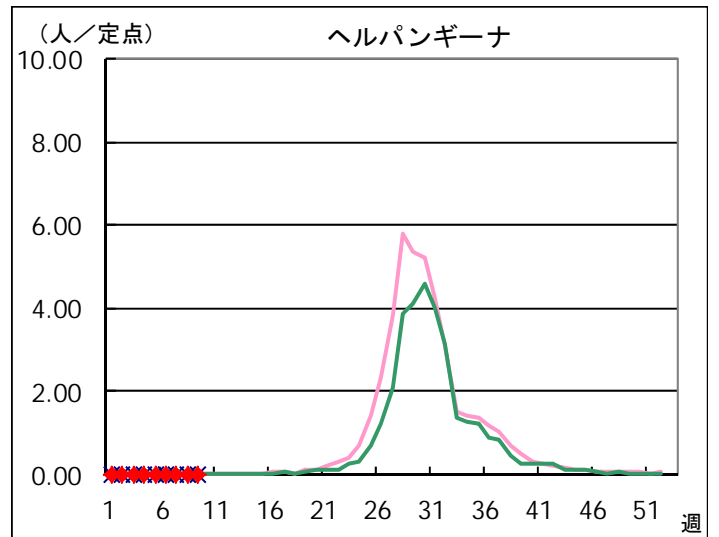
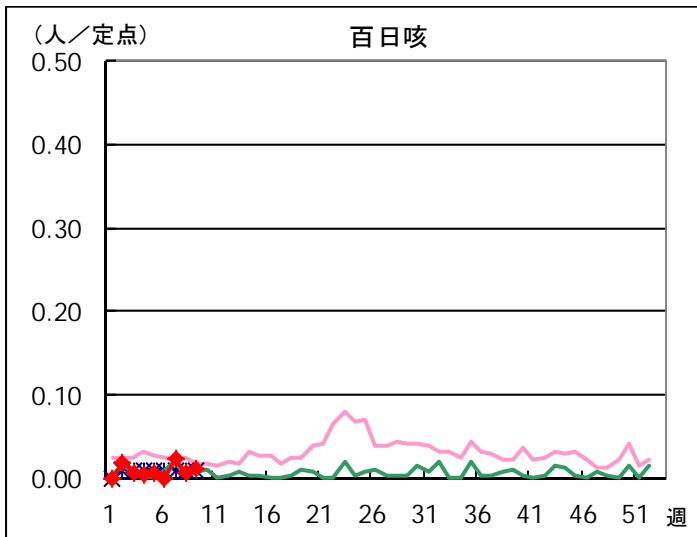
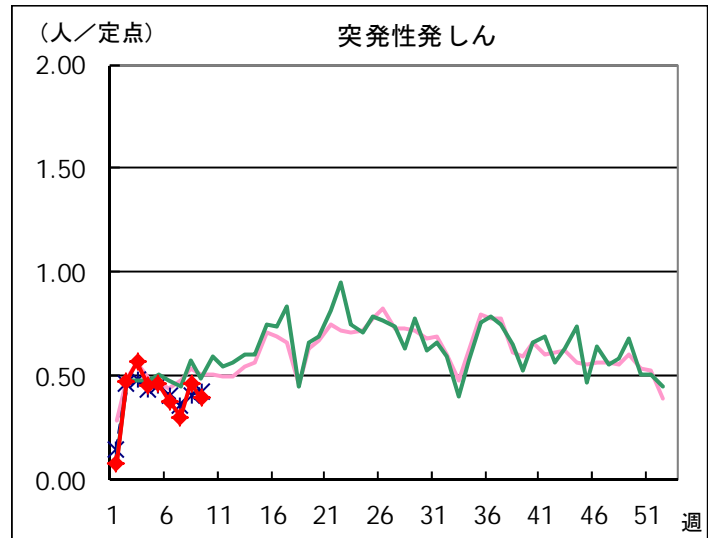
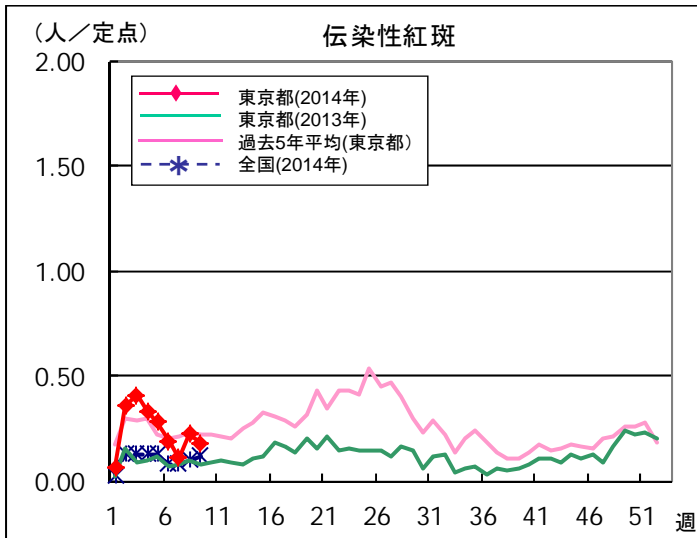
定点種別	小児科										
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田	1			5	3						
中央区			4	5	3			2	1		
みなと	2	1	4	30	5						1
新宿区	1	6	8	35	9		1	2			1
文京			3	14	4		1	2			
台東			14	38	1			4			
墨田区		3	11	19	6						
江東区	2	1	25	119	6	1	1	7			2
品川区	1		7	39	8		1	1			
目黒区	1	1	1	13	2			1			
大田区		7	31	108	9	1	17	7			
世田谷	3	7	26	87	22	1	6	3			2
渋谷区				19	1	1	2	2			
中野区		1	8	41	6		1	5			2
杉並		1	19	50	2			1			
池袋		1	6	11	1		1				
北区	3		7	33	6			5			
荒川区		1	7	15	2	3		1			
板橋区			1	36	8		2	4			
練馬区		3	39	54	6			1			1
足立		2	17	104	12			7			2
葛飾区		2	17	26	5		2	3			
江戸川	2		122	69	7		3	5			5
八王子市	2	5	65	122	15	1	2	3	1		2
町田市			50	99	5		1	5			
西多摩	3		28	30	1		1	1			1
南多摩	1		20	52	16		2	1	1		
多摩立川	1	1	35	76	1		1	3			1
多摩府中	1	1	28	115	19			17			
多摩小平	2	3	28	67	12		2	10			
島しょ					1	4					
東京都合計	26	47	631	1,531	204	12	47	103	3		20

定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症		急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田	1		58								1
中央区			75								
みなと			186								1
新宿区	2	1	157					1		1	2
文京			146		1					2	2
台東			159								
墨田区	1	2	170				1	1			5
江東区			356		1						
品川区			211								
目黒区			73								
大田区	1		562								
世田谷		1	792		1					3	5
渋谷区			76		2					1	4
中野区			128								
杉並			369								
池袋			219								3
北区			211								
荒川区			212								
板橋区			262		1			1			6
練馬区			552								
足立			590		1						
葛飾区			432						2	2	1
江戸川			594								
八王子市		3	954								2
町田市			668								
西多摩			322								2
南多摩			588		1						
多摩立川			758								1
多摩府中			1159								9
多摩小平			871		1						5
島しょ			63								
東京都合計	5	7	11,973		9		1	3	2	9	49

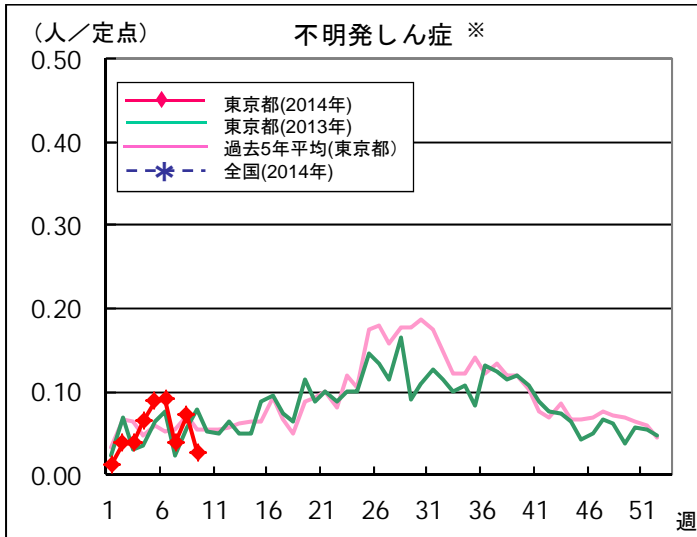
定点把握対象疾患 週別報告数(2014年9週 現在)

◆ 小児科定点



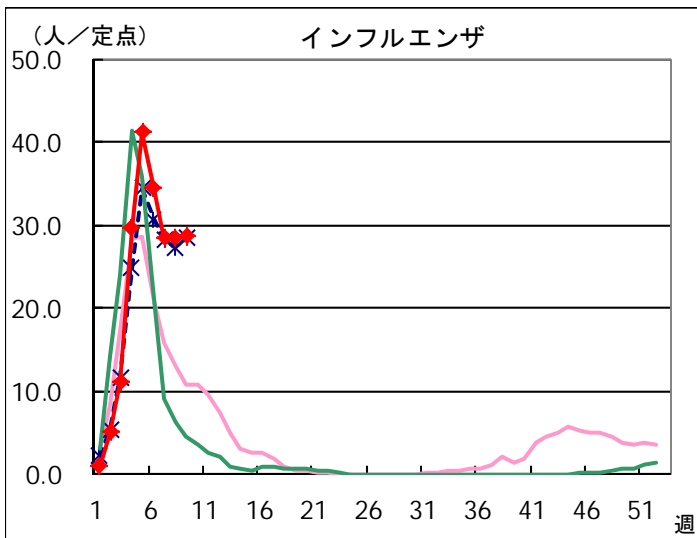


※ 東京都独自対象疾患

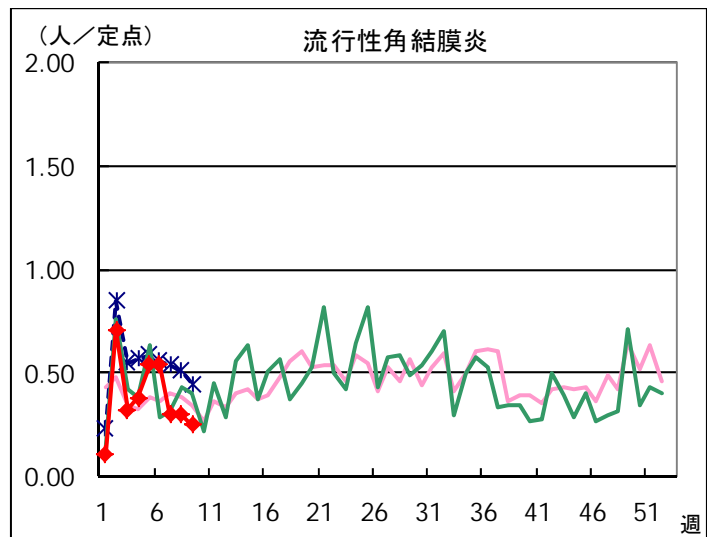
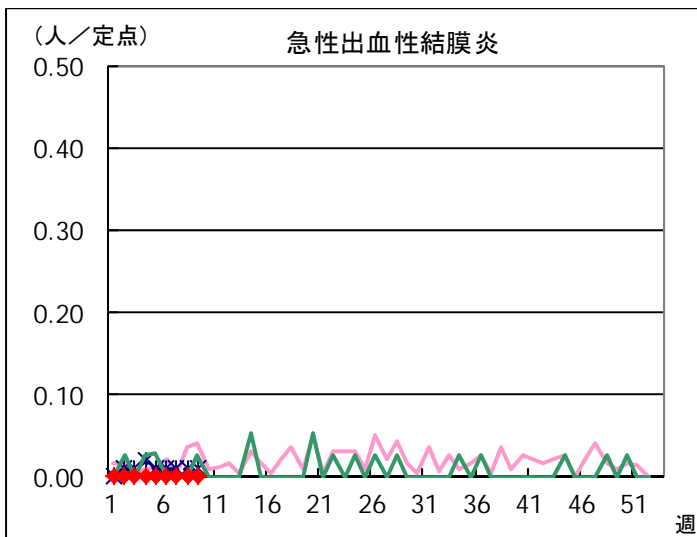


※ 東京都独自対象疾患

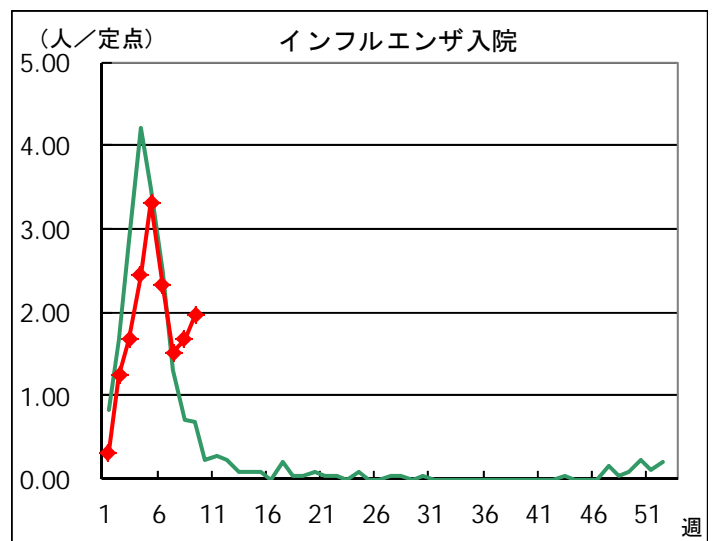
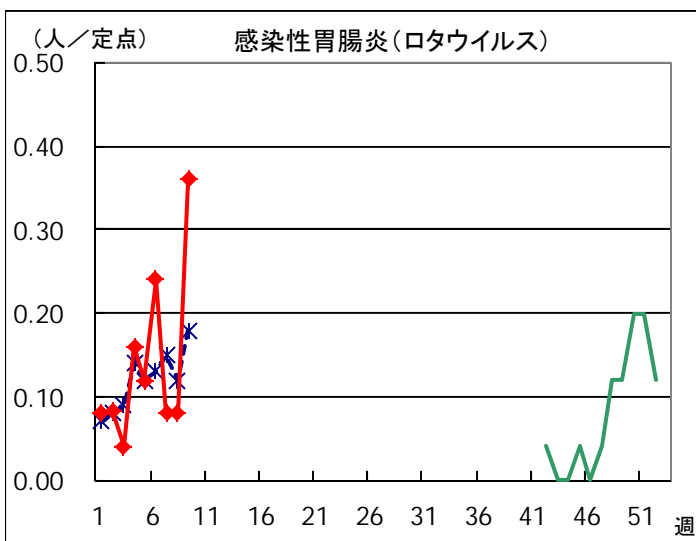
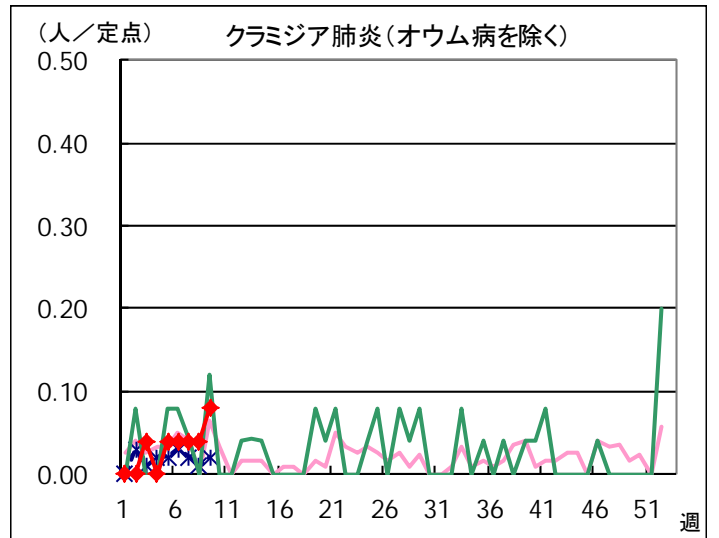
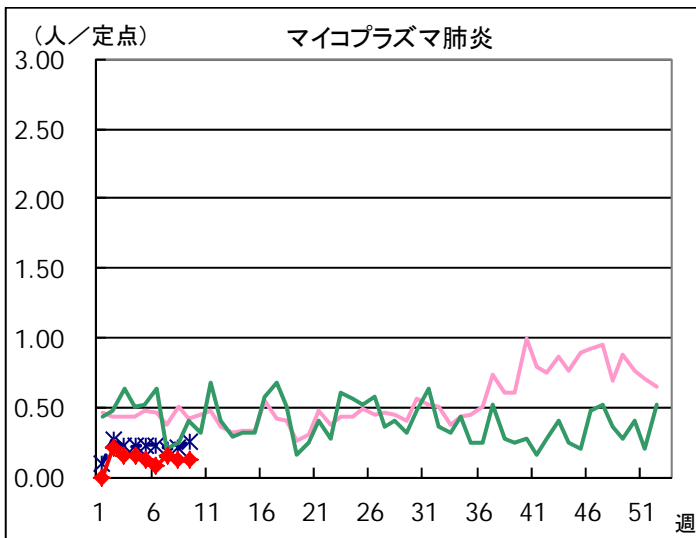
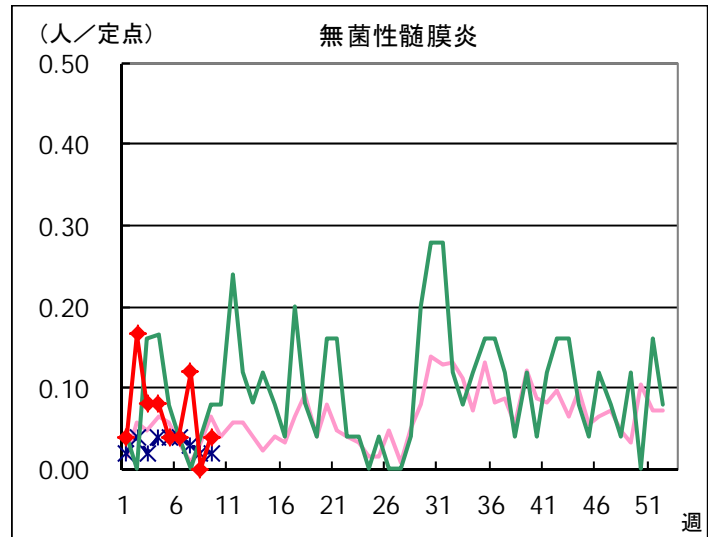
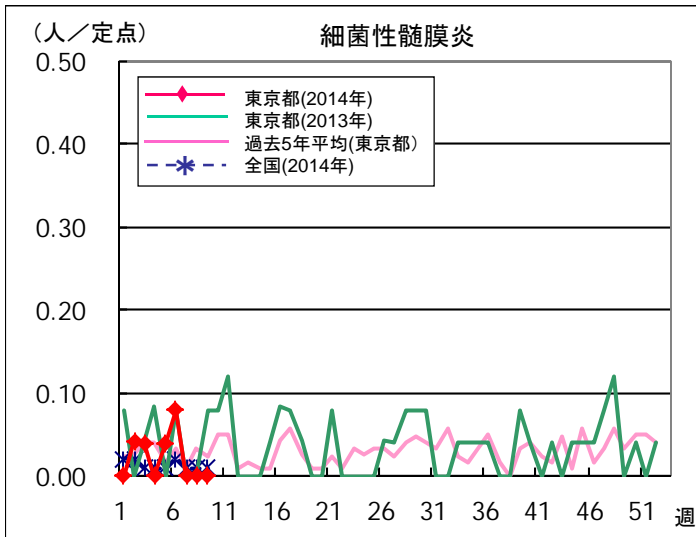
◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



インフルエンザ定点医療機関からの迅速診断結果及びコメント

管轄保健所	インフルエンザ 迅速診断結果			医療 *1 機関数	コメント
	A型 *2	B型	記載なし		
千代田	9	4		1	
みなと	10	50		4	
新宿区	11	20	10	4	・AH1pdm09型 2名
文京	9	82	1	3	・AH1pdm09型 1名
台東	20	70		4	
墨田区	48	122	1	8	・AB同時感染 1名
江東区	59	266	10	12	
品川区	31	132	1	7	
目黒区	7	55		5	
大田区	39	176	8	10	・「A型4名、B型18名」の内、予防接種済16名、未接種6名でした。今週は、ピークを過ぎたと思います。
世田谷	128	283	19	13	・AH1pdm09型 1名 ・まだ流行が続いています。B型がA型の3倍以上です。 ・個別発症の方が、集団発症(学校、家族)より少し多い。
渋谷区	7	28	3	3	
中野区	34	92		11	・AB同時感染 1名 ・臨床診断 1名 ・臨床診断 2名
杉並	30	70	24	6	・AB同時感染 1名
池袋	9	29	58	3	
北区	19	90	65	7	・まだ、インフルエンザは完全に収束に向かっていないようです。A型も散見されます。 ・インフルエンザはピークを越えたようです。 ・インフルエンザB型7名、再び少し増加。
荒川区	18	116	6	5	
練馬区	60	130	17	9	
葛飾区	68	318	3	12	・AH1pdm09型 3名 ・臨床診断 9名
江戸川	32	122	7	6	
八王子市	121	689	100	15	・臨床診断 1名 ・臨床診断 2名 ・臨床診断 6名 ・臨床診断 13名
西多摩	49	187		8	
南多摩	75	437	11	12	・AH1pdm09型 1名
多摩立川	22	156	28	6	
多摩府中	39	226	108	11	・臨床診断 9名 ・B型が9割、A型が1割くらいです。
多摩小平	104	351	48	11	
島しょ	48	4		1	
総計	1,106	4,305	528	197	

*1 迅速診断結果の報告があった医療機関数

*2 AH1pdm09型を含む

2014/3/5集計

定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
2/18	発熱	1M	咽頭拭い液	ライノウイルス	遺伝子
2/18	RSウイルス気管支炎	3M	咽頭拭い液	RSウイルス	
2/6	RSウイルス気管支炎	5M	咽頭拭い液	RSウイルス	
2/5	感染性胃腸炎	1	直腸拭い液	ノロウイルスG II	
2/17	感染性胃腸炎	1	直腸拭い液	ノロウイルスG II	
2/18	不明発しん症	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型	
2/14	不明発しん症	2	咽頭拭い液	ライノウイルス	
1/12	アデノウイルス感染症	3	咽頭拭い液	アデノウイルス	
2/13	感染性胃腸炎	3	直腸拭い液	サポウイルス	
2/14	感染性胃腸炎	4	直腸拭い液	A群ロタウイルス	抗原
2/18	感染性胃腸炎	4	糞便	ノロウイルスG II	遺伝子
2/13	水痘 インフルエンザ	4	咽頭拭い液	水痘帯状疱疹ウイルス	
2/14	リンパ節炎 急性咽頭炎	6	咽頭拭い液	ライノウイルス インフルエンザウイルス B型 ※	

※ 下記「遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数」の集計数に含まれる。

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

検出件数	AH1pdm09*型	AH1型	AH3型	B型
8週	10		3	12
2013-2014年 シーズン累計**	135		43	75

* 2011年4月1日から新型インフルエンザ(AH1N1pdm)が季節性インフルエンザに移行されたため、表記を AH1pdm09 とします。

** 2013-2014シーズンの開始は第36週(2013年9月2日～)

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2014年							
		1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週
ウイルス	アデノウイルス		6	4			2	2	1
	ライノウイルス		1		3	2	4	1	3
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71		1	1					
	その他のエンテロウイルス			1			1		
	単純ヘルペスウイルス		1		1	4			
	水痘・帯状疱疹ウイルス								1
	ヘルペスウイルス6/7		5	2	4	1	1		1
	EBウイルス			2			1		
	サイトメガロウイルス				1				
	ムンプスウイルス					1			
	麻疹ウイルス					1			
	風疹ウイルス					2	2		
	パルボウイルスB19		1	1	1	2			
	RSウイルス		1	5	2	1			2
	ノロウイルス		6		4	1	1		3
	ロタウイルス							1	1
	インフルエンザウイルスAH1								
	インフルエンザウイルスAH3		6	3	5	7	7	1	3
	インフルエンザウイルスB		4	8	13	8	15	7	12
インフルエンザウイルスAH1pdm09		7	15	26	26	33	9	10	
デングウイルス(抗体を含む)									
その他のウイルス								1	
細菌	カンピロバクター								
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌								
	百日咳								
	マイコプラズマ								
	その他の細菌								
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2014年1週～2014年8週

臨床診断名 検出病原体		インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	へ ル パ ン ギ ー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	不 明 発 し ん 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	水 痘	麻 し ん	風 し ん	そ の 他	
搬入検体数		243	18	20	24	18	5		1		3	6	19	2	5			42	
ウ イ ル ス	アデノウイルス		4	1			2						3					5	
	ライノウイルス	3	1	2							1		2		1			4	
	ポリオウイルス																		
	コクサッキーウイルスA群																		
	コクサッキーウイルスB群																		
	エコーウイルス																		
	エンテロウイルス71		2																
	その他のエンテロウイルス	1				1													
	単純ヘルペスウイルス		3																3
	水痘・帯状疱疹しんウイルス														1				
	ヘルペスウイルス6/7										1		4						9
	EBウイルス												1						2
	サイトメガロウイルス																		1
	ムンプスウイルス													1					
	麻疹ウイルス													1					
	風しんウイルス													4					
	パルボウイルスB19												4	1					
	RSウイルス		2	7															2
	ノロウイルス				15														
	ロタウイルス				2														
インフルエンザウイルスAH1																			
インフルエンザウイルスAH3	31														1				
インフルエンザウイルスB	62	1	2			1												1	
インフルエンザウイルスAH1pdm09	123		2															1	
デングウイルス(抗体を含む)																			
その他のウイルス				1															
細 菌	カンピロバクター																		
	サルモネラ																		
	腸管出血性大腸菌																		
	その他の腸管系病原菌																		
	溶血性レンサ球菌																		
	百日咳																		
	マイコプラズマ																		
	その他の細菌																		
その他の病原体																			